

代表質問・一般質問(1)

国と地方の借金700兆円。あれか、これか」と事業を
選択し、真の行財政改革を!

民主党西東京

蔵野 雅章
山崎 英昭
桐山 ひとみ
二木 孝之
石毛 茂

【意見】 保谷高範市長の3期目の任期も残り1年を切りました。西東京市の将来を決める市民の審判が下される時期が近づいているという緊張感を持ちながら、審議を行いたいと切に願います。しがらみのない若い世代による世代交代を進めていくのは、よりよい政策を提案し、競い合う中から18万人の市民が決めることとなります。

【質問】 小泉政権の国と地方の三位一体改革は、地方自治体に混乱を招いたにすぎない。民主党のマニフェストが掲げる、18兆円の補助金を廃止し、地方自治体が使途を自由に使える一括交付金にするのが、私たちが望む本党の分権革命ではないか。

【市長】 給食の民間委託でも、抵抗という大変な反対運動があった。補助金の見直しも、いろいろな形で担当が苦勞している。【質問】 新庁舎については、どちらかの庁舎に管理部門を集めれば、新たに建設しなくても現在の2庁舎体制は解消できると提案する。【市長】 行革大綱において新庁舎建設の検討を項目とする。

るとともに、総合計画において、庁舎機能の整備拡充を検討することになる。【質問】 市議会本会議のインターネット中継は、基盤整備が完了しているのに実現していない。大きな効果が見込まれる。市長の考え方は。【市長】 私は非常にいいことではないかと思っている。情報は可能な限り市民に知らせる基本的な姿勢は必要。今後議会のご意見等をお聞きしながら研究したい。【質問】 教育計画の策定における市民参加の手法は、パブリックコメントだけでなく市民説明会を開くべき。【教育長】 パブリックコメントで対応したい。【質問】 市民の生の声を反映していく場として、電子会

議室の活用が考えられるが、どう対処していくのか。【企画部長】 「みんなの掲示板」は廃止の方向で検討している。電子会議室を新たに立ち上げたいということでは準備している。【質問】 住吉福祉会館の建てかえと、隣接する都営住宅跡地の取得について。【企画部長】 ひいらぎ教室、老人福祉センター機能、公民館事業等への対応する施設機能、こどもの総合センター等の機能、女性センターの導入を考えている。仮設のプレハブなどで、都内の北側の後背地1千500㎡

程度を買収したい。【質問】 景観づくりの基本法(仮称)景観法案の制定に向けて、西東京市として条例の制定や都市計画マスタープランの中で位置づけていく必要があると思う。【都市整備部長】 都市計画マスタープランの中に加える内容ではないか。【質問】 公の施設の管理運営に対する指定管理者制度の導入に当たり、市としての基本方針の検討は。【企画部長】 関係課長を中心に連絡会議を開き、実施に向けて基本方針を定めたい。【質問】 「はなバス」における市長の言うところの無料乗車の特別扱いについて。【市長】 第5ルートの新設す

るに当たり、行財政運営の効率化から根本的な見直しを図る必要がある。現在のシルバークロスによる特例措置は見直ししなければならぬと考えている。【都市整備部長】 本年秋口に向かつて、無料乗車の扱いをなくしていきたい。【質問】 図書返却ボックスの設置について。【生涯学習部長】 現在設置場所等の調査中。引き続き検討したい。【質問】 東伏見駅北口にある平置き駐輪場について、1階は駐輪場、その上に分室程度の図書館またはミニ絵本館の設置を提案する。【生涯学習部長】 図書館は現在の配置を基本にしており、大変難しいご提案だと思いが、検討をしてみたい。

西東京市総合計画がスタートする平成16年度の
施政方針・主な事業を問う
自由民主党西東京市議員団

鈴木 久幸
小林 たつや
遠藤 源太郎
海老沢 寛子
中山 育彦
保谷 彦

【質問】 『合併から4年目を迎える本年度、真の西東京市を構築し全国にメッセーヂを発信する地方自治体を目指すスタートの年と認識しております』とあるが、市長の思いを伺う。【答弁】 この3年間は新市建設計画を基本に据えて事業を行ってきたが、西東京市基本構想・基本計画がスタートする今年、行政運営が腰を据えて落ちついた中で行っていくと考えている。財政的には非常に厳しい自治体が多い中で、合併をし

た当市はその効果で予定の事業展開ができています。【質問】 市がコスト意識、マネジメント意識を持った積極的な行財政改革の推進が必要だと考えるが、どうか。【答弁】 厳しい財政状況の中、これまで以上にコストを意識し、費用対効果の高い行政サービスが必要である。そのためには民間委託の必要性が高まるし、それが必然的であると考えている。【質問】 保谷駅南口市街地再開発事業の総合的な整備の進行状況は。

【答弁】 地域産業の振興と都道233号線の交通問題等を解決する事業である。これによる事業効果、地域経済に果たす役割は大きいと認識している。【質問】 ひばりヶ丘駅南口と北口整備の進捗状況は。【答弁】 南口は地域のまちづくりの全体像を見定めて、改めて関係者と協議を行い、具体的な事業化を進めたい。北口はアンケート調査の結果をもとに住民の意向を反映させた北口地区構想を策定する。平成17年度から具

体的に進めたいと考える。【質問】 ひばりヶ丘駅、柳沢駅のバリアフリー化はいつごろ行われるのか。【答弁】 両駅ともエスカレーター、エレベーター等の設置は平成17年3月で完了する予定である。【質問】 道路整備計画策定について伺う。【答弁】 平成17年度に西東京道路整備計画を策定する予定である。【質問】 『はなバス』運行ルートの見直しについて伺う。【答弁】 適正な見直しを進めていく必要があると考えているが、残念ながら道路事情は対応できる状態ではない。道路整備もあわせて進める必要がある。【質問】 宅地開発及び建築確認事務の許可権を東京都から移管する考えはないか。【答弁】 人件費や執務室の問題等を解決しながら積極的

に進める。【質問】 農業振興計画が策定されるが、農業の立場はどのようにになると考えるか。【答弁】 都市農業の魅力は、身近で安心・安全な農産物を供給し、農家と市民が顔の見える関係ができると考える。農家の方が伸び伸びと周りに気兼ねなく農業ができることが魅力ある農業経営ではないかと思うが、都市化が進む中で農業経営は非常に厳しいと認識している。【質問】 商業振興には地元業者育成が大切だと思いが、どのように考えるか。【答弁】 商店街振興プランに基づき商店街振興を着実に推進し、創業支援相談センターの機能強化により新たな起業を支援する。今後入札が電子入札制度等に変わっていく。旧態依然のやり方では入札制度に



牛と遊ぶ子どもたち(東大農場)

【質問】 青嵐中の建てかえ計画の進捗状況は。【答弁】 平成19年にオープンする予定である。設計に当たっては、教職員、生徒、保護者の要望を反映し、教育環境の維持及び安全に配慮した。道路が狭隘で家が立て込んでいるので、工事の際の搬入路等の確保が今後の課題である。【質問】 保育園の建てかえに伴う民間委託について、どのように考えているのか。【答弁】 保育園の民間委託は

施政方針の概要

合併4年目を迎える平成16年度は、真の西東京市を構築し、全国にメッセーヂを発信する地方自治体を目指すスタートの年。そのための重要な役割を担うのが「総合計画」である。本市の将来のまちづくりの羅針盤であり、長期にわたる行財政運営の指針